



「NPO 法人みつば会」 県知事表彰を受賞

精神障害者の自立促進事業として浮羽共同作業所を運営する NPO 法人みつば会（陣内伸廣理事長、写真右）が、福岡県精神保健福祉大会（11 月 6 日、久留米シティプラザ）で活動を評価され、福岡県知事から精神保健福祉事業功労団体部門で表彰されました。



浮羽老人ホームの民営化に係る確認書を締結

浮羽老人ホーム組合（高木典雄組合長）と社会福祉法人ふたば会（久保山久義理事長、写真左）は浮羽老人ホーム民営化に係る確認書を 12 月 21 日に締結しました。新年度から、同施設の運営はふたば会に移譲され、その翌年度には新しい施設に移転される予定です。



地域の伝統行事「三春天満宮の火鑽神事」

12 月 7 日の三春天満宮の例大祭で、市無形民俗文化財にも指定されている火鑽神事（ひきりしんじ）が、古式豊かに行われました。檜の杵を上からおさえ、杵にかけた綱の両端を引合い、摩擦で起きた火種は麻の紐に移して、燈火など用いられます。



地域の仲間で、正月前恒例「しめ縄づくり」

12 月 25 日西高見公民館で、西高見老人クラブの 15 人ほどが、正月に自宅や公民館などに飾るしめ縄を作りました。年末恒例の共同作業で、長年の経験を感じさせる見事な手つきで藁をないながら、立派なしめ縄を 50 個ほど次々に作り上げました。



五色百人一首筑後地区大会で入賞

12 月 15 日に開催された第 12 回五色百人一首筑後地区大会で、日ごろの練習の成果を見事発揮し、うきは市民大学子ども未来学部百人一首・五色かるた部から 4 人が入賞し、3 月 2 日に開催される県大会の出場権を獲得しました。

写真左から：緑札優勝 権藤一伽さん、赤札 4 位 松崎真吾さん、赤札準優勝 福島陽菜子さん、青札 3 位 松田悠奈さん



日本赤十字社福岡県支部創設 130 周年記念赤十字大会で市内の取組が受賞

上記大会（11 月 21 日、ヒルトン福岡シーホーク）で、右記のとおり受賞されたみなさんが 12 月 25 日、高木市長に受賞を報告しました。また、10 年間社資募集目標額を達成したことで、うきは市地区も感謝状を受賞しました。

○日本赤十字社金色有功章

（20 年以上の奉仕団活動）奉仕団功労の部：浮羽町赤十字老人看護奉仕団「あいの会」（写真右端）

○日本赤十字社感謝状（金色有功章受章後 10 年以上の奉仕団活動の継続）

奉仕団功労の部：うきは市赤十字奉仕団（写真左端）

○日赤福岡県支部長感謝状 奉仕者功労（金柀）の部（10 年以上の奉仕団活動）

臼井静子さん（うきは市赤十字奉仕団、写真中央左）、淵上正子さん（浮羽町赤十字老人看護奉仕団「あいの会」（写真中央右）